

おだわらカルチャーアワード 2025 応募要項



多彩な文化活動との出会いが

まちを豊かにしていきます

あなたの活動をたくさんの人に伝えませんか

今年も、多くの皆さんにお会いできることを楽しみにしています

再応募も含め、たくさんのご応募お待ちしております！

主催：おだわらカルチャーアワード実行委員会

趣旨

「おだわらカルチャーアワード」は、皆さんが行っている文化に関わる活動の発表の場・アピールの場であり、皆さんの交流の場として、より多くの人が小田原の文化に関わるきっかけとなることを目的としています。

～皆さんの活動を通じて、小田原ならではの文化を盛り上げましょう！～

小田原ならではの文化によるまちづくり基本計画

小田原ならではの多彩な文化

<p>＜武士・戦国の文化＞</p> <p>小田原城やその城下町にみられる、北条氏をはじめとする武家が繁栄した戦国の歴史や、この時代に育まれた、鋳物や漆器などものづくりの工芸文化</p>	<p>＜交通の文化＞</p> <p>古代より陸路、海路、鉄道など多彩な交通の要衝として栄え、人車鉄道、馬車鉄道、路面電車から新幹線に至るまで、多様な交通手段により培われた交流文化</p>	<p>＜邸園文化＞</p> <p>明治・大正期以降、多くの政財界人や文化人が移り住んだ、邸園（邸宅と庭園）での生活や交流により育まれた邸園文化</p>
<p>＜なりわい文化＞</p> <p>城下町・宿場町を中心に生みだされた、小田原物と称される木製品、水産練製品、梅干、和菓子、漬物など地域特性を生かした地場産業や、戦後に興った産業文化</p>	<p>＜まちづくり文化＞</p> <p>里山、里川、里海などの豊かな自然環境のもと、小田原はたびたび歴史の表舞台に登場した。各時代で築き上げられた都市は今に伝わり、まちを巡ると発見・体験できる都市形成の文化</p>	<p>＜舞台文化＞</p> <p>江戸期、市内に創設された芝居小屋「小田原桐座」。また、日本三大仇討ちの一つ「曾我物」や、歌舞伎十八番の一つ「外郎売」など、歌舞伎や能などの題材に取り上げられた舞台芸術文化</p>
<p>＜民衆の文化＞</p> <p>二宮尊徳が民衆に広めた報徳思想や、海や山など自然にまつわるもの、また、小田原囃子や木遣唄などにみられる、各地域に伝わる祭事・伝承に基づくお祭り・神輿・山車などの民俗文化</p>	<p>＜生活文化＞</p> <p>秀吉の一夜城での茶会、松永耳庵など近代小田原三茶人による茶道文化や、自然に恵まれた小田原ならではの食材を生かした暮らしの食文化など、生活に根づいた文化</p>	<p>＜市民文化＞</p> <p>戦後いち早く復興され、市民や文化団体が今日まで育んできた、美術や音楽、演劇、文芸などの市民による芸術活動の文化や、様々な市民活動による文化</p>

小田原ならではの文化による まちづくり基本計画



基本目標

- 1 小田原ならではの文化の魅力を活かす
- 2 文化と触れあう機会をつくる
- 3 輪を広げる・つなげる
- 4 未来のまちを創造する

応募の対象とならない活動

- ・政治的・宗教的活動
- ・公序良俗に反する活動又は反するおそれがあると認められる活動
- ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団密接関係者による活動
- ・地方公共団体等からの委託を受けた活動

部門・応募活動・選考基準

アクション奨励部門 <これまで行ってきた文化活動を教えてください>	
あなたの文化活動を、もっとたくさんの人に知ってもらい、ファンを増やしましょう！ 選考により、みなさんの文化活動を表彰し、PRのお手伝いをします。	
対象となる 文化活動	市内・市外の人が行う、小田原に関わる活動
	小田原ならではの文化にあてはまり、小田原ならではの文化によるまちづくり基本計画に沿う活動
	およそ過去1年間に実施された活動
	今後も継続して行われる活動
選考基準	以下の基準で、みなさんの文化活動を選考します。
	・小田原ならではの文化によるまちづくり基本計画の目指す姿及び基本目標の実現に近づく内容か
	・小田原ならではの多彩な文化にあてはまるか
	・これまで継続してきた活動か
	・今後活動の継続性があるか、次世代へつなぐため何をしているか
	・活動のさらなる広がり、発展性があるか
副賞等	・地域の人々も応援し、ともに盛り上がるなど、地域社会に広がりがあるか
	2次選考の際、来場者の投票により決定する「市民チョイス賞」
	パネル展示など、活動の広報協力
活動継続費5万円	

チャレンジ応援部門 <新しい文化活動・企画を応援します>	
より充実した文化活動が行えるよう、手を取りあって新しい活動を企画しませんか。一緒なら、もっとステキなことができるかも。みなさんの夢の実現を、応援します！	
対象となる文化活動・企画	市内・市外の人が行う、小田原に関わる活動・企画
	小田原ならではの文化にあてはまり、小田原ならではの文化によるまちづくり基本計画に沿う活動・企画
	次の①②③のいずれかに該当する、今後１年以内に実施される活動・企画
	①教育や福祉等の分野を巻き込んで、皆が参加できる多様な活動・企画 ②さらなる魅力の創出のため、様々な分野と連携して、市内の歴史的・文化的資源を活用し行う活動・企画 ③社会課題の解決につながる活動・企画
選考基準	以下の基準で、みなさんの文化活動・企画を選考します。
	・小田原ならではの文化によるまちづくり基本計画の目指す姿及び基本目標の実現に近づく内容か
	・小田原ならではの多彩な文化にあてはまるか
	・創造性、独自性があるか（新たな試みであるか）
	・活動の実現性があるか
	・活動のさらなる広がり、発展性があるか
副賞等	・地域経済などまちづくりに良い影響をもたらすか
	優れた活動・企画内容に対する副賞 10 万円

○プロ・アマ問いません。（小田原を愛している方、ぜひご応募ください！）

○アクション奨励部門には、来場者の投票により決定する市民チョイス賞があります。

（自身の所属する団体等は避けて投票してください）

○公開プレゼンテーション、表彰式で撮影する写真は、後日、市ホームページ等にて掲載します。

応募締め切り日

令和 7 年 12 月 19 日（金）（郵送申込：12 月 19 日当日消印有効、メール：12 月 19 日中に）

応募方法

各部門の応募用紙に記入し、郵送、メールもしくはおだわらカルチャーアワード実行委員会事務局（小田原市役所文化政策課内）へ直接提出してください。

（提出書類）

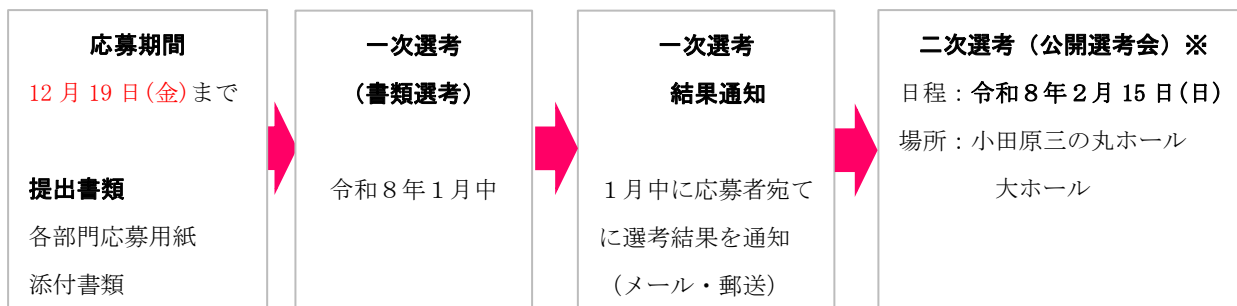
アクション奨励部門：応募用紙、活動写真、会報等の参考資料

※ご提出いただいた活動写真は市ホームページ等に掲載させていただきます。

チャレンジ応援部門：応募用紙、団体での応募の場合は団体名簿

※活動終了後、活動報告書をご提出いただきます。

応募から表彰までの流れ



※ 1組10分程度のプレゼンテーション・選考委員による質疑応答、当日中に選考結果の公表・表彰・交流会があります。また、二次選考の受賞者は、アクション奨励部門6組程度・チャレンジ応援部門3組程度を予定しています。

選考委員(おだわらカルチャーアワード実行委員)



委員長
杉本 洋文

元東海大学工学部教授
(株)計画環境建築代表
UDCOD センター長



副委員長
白井 彩

小田原音楽連盟
会長



大石 時雄

小田原三の丸ホール
館長



Bucket Drummer MASA
アーティスト



澤田 知可子
アーティスト



鈴木 悌介
小田原箱根商工会議所
会頭



上野 奈初美
小田原短期大学
学長

お問い合わせ・書類送付先

おだわらカルチャーアワード実行委員会事務局
〒250-8555 小田原市荻窪 300 番地 小田原市役所文化政策課内
TEL : 0465-33-1707
MAIL : cultural-policy@city.odawara.kanagawa.jp